

# 衆議院災害対策特別委員会ニュース

平成23.9.9 第177回国会第16号（閉会中審査）

9月9日（金）第16回の委員会が開かれました。

1 平成23年台風第12号による被害で亡くなられた方々に対し、黙祷をささげました。

2 災害対策に関する件（平成23年台風第12号による被害状況等）

- ・平成23年台風第12号による被害状況等について、平野国務大臣（防災担当）から説明を聴取しました。
- ・平野国務大臣（防災担当） 奥田国土交通副大臣、松原国土交通副大臣、郡内閣府大臣政務官、森本農林水産大臣政務官、津島国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

## 大西孝典君（民主）

- ・台風第12号への対応として、政府は非常対策本部を設置したが、これまでの対応と今後の対策について伺いたい。
- ・奈良県において、土砂崩れにより河道閉塞した場所が10箇所以上あり、降雨により決壊するおそれがあることから、早期に復旧すべきと考えるが、今後の対応について国土交通副大臣に伺いたい。
- ・国道168号線及び国道169号線は紀伊半島の幹線道路であり命の道路とも呼ばれている。復旧の見通しを伺いたい。

## 岸本周平君（民主）

- ・電話や水道等のライフラインの復旧に向け、どのような取組を行っているのか防災担当大臣の所見を伺いたい。
- ・和歌山県南東部は東南海地震等により津波が発生する可能性が高い場所であるが、交通網が発達していない。防災上の観点から、今後、高速道路等の整備が必要だと考えるが、見解を伺いたい。
- ・被災した道路等公共インフラの迅速な復旧のため、今般の災害を激甚災害に指定するなど財政上の配慮について、防災担当大臣の所見を伺いたい。

## 二階俊博君（自民）

- ・今後も気象状況により二次災害が発生するおそれがある。こうした二次災害の防止に向けた防災担当大臣の決意を伺いたい。
- ・災害時における病院の運営について、診療に必要な水の確保などどのような対応を行うこととしているのか厚生労働省の見解を伺いたい。
- ・世界遺産の熊野那智大社等文化財に大きな被害が発生しているが、文化庁はどのような対応をするのか伺いたい。

## 田野瀬良太郎君（自民）

- ・今回の台風被害では山の崩落が土砂災害となって発生しており、この山の崩落を防止しない限り同様の土砂災害が今後も発生する。このような崩落の原因及び防止策についてどのように考えているのか、防災担当大臣の所見を伺いたい。
- ・現在、十津川村への道路は緊急車両のみ通行可能となっているが、生活や医療の必要があり、住民にも通行を認めるべきと考えるが当局の考えを伺いたい。
- ・地方自治体が災害復旧を早急に進めたくとも、激甚災害に指定されるかが不明であると躊躇してしまうことから、このような大規模災害が発生しているのであれば、防災担当大臣が激甚災害指定を即断すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

## 西博義君（公明）

- ・台風第12号により発生したがれきの処理に係る費用について、東日本大震災並みに国の補助率を引き上げるとともに、災害の規模に応じて、地方自治体に財政的支援ができるように、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の改正を行う必要はないか。
- ・避難指示や避難勧告の発令基準の作成については、人的、技術的に困難な市町村があることから、国や県が支援する体制を強化する必要があると考えるが、防災担当大臣の所見を伺いたい。
- ・紀伊半島では、東南海・南海地震やこれに伴う津波により道路が寸断され、利用できなくなるおそれがあることから、高規格の幹線道路の整備が必要だと考えるが、防災担当大臣の所見を伺いたい。

## **宮本 岳志君（共産）**

- ・激甚災害指定に向けた防災大臣の決意を伺いたい。
- ・河道閉塞による土石流の発生等二次災害を防ぐためにどのような対策をとっているのか伺いたい。
- ・災害時には視力障害者等情報弱者への配慮が必要であるが、防災担当大臣の所見を伺いたい。

## **重野 安正君（社民）**

- ・情報伝達に必要な衛星携帯電話等の整備を促進するため市町村に対する国の補助率を引き上げる必要があると考えるが、防災担当大臣の所見を伺いたい。
- ・台風第12号の被害による土砂崩れがあった箇所でも土砂災害警戒区域に指定されていなかった箇所数とその理由を伺いたい。